

ほりきた通信



令和6年1月9日(火)

No. 10

新年 明けましておめでとうございます。



2024年がスタートしました。今年は辰年です。十二支の中で唯一の架空の生き物の辰（龍）。大谷焼の龍の置物を玄関に飾りながら、「大空に向かって昇っていく龍のように、子どもたちが目標に向かい努力し、願いが叶う1年となるように」と思いました。健康に気をつけ、素晴らしい1年にしましょう。皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

能登半島の震災に思う ～1日も早い復興を祈って～

元旦に起きた大きな災害。連日報道される映像に、皆さんも心を痛めていることでしょう。物資が不足する避難所、今日再開できない学校。共通テストを控え、不安を抱える受験生。想像をはるかに越える大変な状況で過ごしている方々に心よりお見舞いを申し上げます。

それと同時に考えることは、やはり命の大切さです。校門で「おはよう」と声をかけながら、冬休み明け集会で子どもたちの顔を見ながら、「ここに集えることは当たり前のことではないのだ」と思いました。災害への備えを確認するとともに、学校、登下校時、家庭にいるときに、子どもたちが自分で考え、行動できる力をつけていかなければならないと身の引き締まる思いです。「普段から考えて行動する」というフェーズフリーの考え方を再度心に、防災教育に取り組んでいきます。

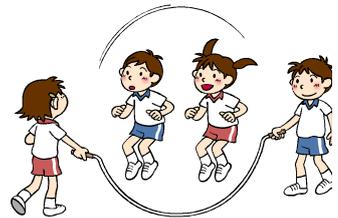


元気で仲良し！堀江北小の子どもたち



12月14日の業間休みに、保健体育委員会の主催で、「全校遊び だるまさんがころんだ」を行いました。「だるまさんがころんだ！」のかけ声で、ピタッとまる100人以上の子どもたち。校長室から眺めるその様子は壮観でした。沸き起こる歓声。大いに楽しんで、チャイムとともに笑顔で校舎に戻る子どもたちの様子に、こちらも笑顔になりました。体力づくりのために企画してくれたイベントです。外遊びで体力をつける大切さとともに、学年を越えて一緒に遊ぶ楽しさを味わえた時間になりました。

また、12月22日の冬休み前集会では、5年生が長縄とびを披露してくれました。1人1回ずつ跳んでは、縄を抜けていく跳び方では、とても速いスピードで感心しました。そして、今度は長縄の中でたくさん子どもたちが一斉に跳ぶ跳び方でした。縄にひっかかっても、挑戦し続ける様子に、まず6年生から「がーんばれ！」と応援の声が上がり、それが全校児童に広がりました。大きな声の応援が体育館にこだまし、これまでの記録を更新して跳ぶことができ、拍手喝采でした。



ふわふわ言葉とちくちく言葉

体育館にこだまする応援の声を聞きながら、言葉の力は大きいなと実感しました。多くの小学校で「ふわふわ言葉とちくちく言葉」の学習をします。「ふわふわ言葉」は相手を思いやる言葉。「ちくちく言葉」は相手を傷つける言葉です。具体的な言葉を話し合い、教室等に掲示します。大切な言語環境です。もう一つ、大切な言語環境は大人の言葉だと考え、教職員にも話しています。子どもは未熟で当たり前、そして、大人の真似をしながら学びます。大人が温かく優しい言葉づかいをすることは重要な言語環境だと考えます。

仲間を応援できる堀江北の子どもたちを支えているのはご家族の皆さんだと感謝いたします。学校でも言葉を大切にできる子どもを育てたいと思います。



150周年「お誕生日おめでとう集会」に向けて



2月4日(日)のPTA参観日は、本校150周年を記念し、子どもたちとお祝いをする集会を開催します。各学年が、発達段階に応じてこれまでの学習を生かし、堀江北小学校や地域のこと、本校で学んで力をつけた自分たちのことを発表します。コロナ禍では集うことが制限され、人前で大きな声で発表する機会がない3年間でした。家族や地域のこと、学校のこと、自分や友達のことを大切に、ふるさと学習を続けてきた子どもたちが発表する機会にやっと恵まれました。150周年という大切な節目に集えることを味わいながら、保護者や地域の皆様と一緒にお祝いしたいと思います。各学級での計画や練習が始まります。応援をよろしくお願いいたします。

集会では、保護者や地域の皆様と一緒に校歌を歌う時間も設けています。百年誌や沿革誌で調べると、現在の校歌は昭和28年に創立80周年を記念して制定されたのだそうです。後に本校の教員によって書かれた「校歌の風景」という記事が残っており、そこには「作詞者、和田徳一先生は、本校卒業後、コタツ職人として働きながら、独学で大学教授になられた立志伝中の人物である。格調高い歌詞には、純朴な子どもたちが学び、未来へと向かって大きくはばたこうという心意気がみなぎっている。歌っている子どもたちの顔は明るく朗らかで、すがすがしい」と記されています。

和田先生の大きな石碑が体育館の近くにありますが、「立志伝中」とは、志をもち、苦勞と努力をして、成功をすることです。堀江北小学校を卒業した素晴らしい先輩が校歌を作ってくれたのです。児童のみなさん、校歌に込められた思いを受け止めて、未来に向かって、元気に朗らかに歌いたいですね。

堀江北小学校 校歌

作詞 和田 徳一
作曲 小沢 慎一郎

わたくしたちは
堀江北の子ども
いつも正しくすこやかだ
空にそびえ立つ
天が津峰のように
けだかく おおしく
のびるのだ
まごころみがいて
のびるのだ

わたくしたちは
堀江北の子ども
いつも明るくきよらかだ
四国三郎 吉野川のように
ゆたかに たゆまず
のびるのだ
学んで まごころ
みがくのだ

わたくしたちは
新日本の子ども
いつもけなげでほがらかだ
鳴門渦巻き 走る潮のように
理想めざして
進むのだ
まごころみがいて
進むのだ



1月の主な予定

- 9日(火) 冬休み明け集会
- 10日(水) ミュージカル鑑賞(全学年)
校納金引落日
- 11日(木) 下校13時(職員出張のため)
- 15日(月) 身体測定(1~3年)
- 16日(火) 身体測定(4~6年)
- 17日(水) 視力検査(1~3年)
- 18日(木) 視力検査(4~6年)
- 19日(金) 学校フェーズフリーの日
- 22日(月) 避難訓練



2月の主な予定

- 4日(日) PTA授業参観 9時より
 - 5日(月) 振替休日
 - 14日(水) 小学校 入学説明会
 - 15日(木) PTA新旧本部役員会
 - 16日(金) 堀江北教育振興会役員会
 - 21日(火) 小学校 体験入学
- ※卒業証書授与式 3月14日(木)



言葉・ことば・コトバ

☆廊下を掃除していた2年生。通りかかった私に「校長先生、秋が落ちていました」と小さな紅葉の葉っぱを1枚渡してくれました。素敵！詩人ですね。

☆手帳を見直していたときに、4月に書き留めた1年生の言葉がありました。一緒に給食を食べていた教頭先生から聞いたエピソードで、時間が来てしまい、給食を残すことになった1年生の言葉です。「もやしさん、バイバイ。またね。また次に出たら、いっぱい食べるからね。」1年生たちも大きくなりました。もうすぐ2年生。給食もいっぱい食べられるようになりましたね。

☆校長ポストに6年生からは冬のお便りカード、5年生から自分のお気に入りの詩を書いたカードが入っていました。1枚1枚大切に読みながら、心が温かくなりました。言葉を大切にしてくれていることが伝わってきます。ありがとうございます。私も心を込めて、お返事を書かなくては！

言葉を大切にしてくれて、うれしいです。